

AIDS UPDATE

No.13 2000.1.25

広島大学医学部附属病院

エイズ医療対策室

内線2941 (輸血部副部長室)

Internet:www.aids-chushi.or.jp

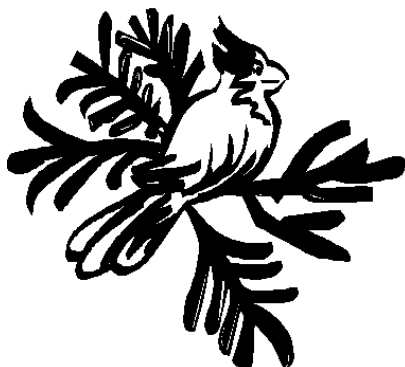
平成11年度広島大学医学部附属病院 職員エイズ研修会 エイズ講演会

平成11年度広島大学医学部附属病院職員エイズ研修会として、平成12年2月2日エイズ講演会を開催します。

演者は北山翔子さん(ペンネーム)、HIV感染者の女性です。広島では初の、女性HIV感染者の方による講演会となるでしょう。

演者の北山翔子(ペンネーム)さんは、もともとHIV/AIDS感染者のためのNGO冊子『H.I.Voice』に、感染者という立場から多くの手記を寄せていました。最近では、医療、保健従事者を対象とした講演活動も行っているとお聞きし、今回、広島大学医学部附属病院での講演会開催が実現しました。

「病気と共に」生きている女性の、生の「声」に耳を傾けてみませんか？



エイズUpDateジャパン Vol.1, No.3

本誌は厚生省吉崎班のニューズレターで、9月に続いて第3号が出ました。研究班は3年一区切りですから、4月以降に第2巻がでるかどうかがごらんのように広島大学が全国版と中四国ブロック版の編集を担当しています。

全国版のポイントは厚生省の研究班「HIV感染症に関する臨床研究班」の班長をつとめられた木村 哲先生(東京大学医学部感染制御学/感染症内科)の原稿。3年目の区切りを迎えた研究班の研究結果を報告しています。また、昨年10月に広島で講演を行った疫学研究班の班長、木原正博先生や、吉崎班でHIV感染症治療薬の対訳式服薬指導書を手がけた宇野賀津子先生の寄稿もあります。

中四国版では、中四国エイズセンターの活動をFAQ形式で紹介しています。その他、エイズ統計も一目でわかります。

<ご意見募集>

「AIDS UPDATE」は今後も不定期に発行します。「エイズUpDateジャパン」ともどもコピーは自由にして頂いて構いません。ご意見やご希望がありましたら輸血部までお寄せ下さい。[TAKATA, OE]

e-mail:takata@aids-chushi.or.jp